



DAIHATSU

NTT docomo



トピックス

2020年12月25日
妙高市
ダイハツ工業株式会社
株式会社NTTドコモ
青山社中株式会社

**コロナ禍における新しいワーケーションスタイル
軽トラックに搭載可能なワーケーション用オフィスの実証実験を開始
～新潟県妙高市の大自然を満喫しながらワーケーション～**

新潟県妙高市(以下、妙高市)とダイハツ工業株式会社(以下、ダイハツ)、株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)、青山社中株式会社(以下、青山社中)は、軽トラックに搭載可能なワーケーション用オフィス(以下、モバイルワークステーション)の実証実験を、2021年1月12日(火)から妙高市で開始します。本実証実験では、一般利用者に向けて、モバイルワークステーションを搭載した軽トラックの貸し出しサービスを行います。

【モバイルワークステーション利用イメージ】



実証実験は、妙高市が令和 2 年度に実施し、青山社中が企画・運営支援を行った課題解決型官民連携プラットフォーム「みようこうミライ会議」から提言された施策のひとつです。新型コロナウイルス感染症によるテレワークの拡大や、政府の観光戦略実行推進会議で提唱されているワーケーションなどによる観光市場の拡大対策といった近年の状況を踏まえて、自動車に乗って、好きな観光地で、好きな時間に働くことができる、新しい働き方の有効性と課題を検証するものです。

妙高市、ダイハツ、ドコモ、青山社中の 4 者は、実証実験を通じて、モバイルワークステーションのサービス性の検証を行い、その後のモバイルワークステーションの居住性、オフィスの機能性といった性能改善や、シェアリングプラットフォームの導入による無人貸し出し、課金決済機能の強化といった高機能化に向け、引き続き検証を行ってまいります。

実証実験を通じて、モバイルワークステーションのサービスの実用化につなげることで、ワーケーションによる新しい働き方のスタイルを確立させることをめざします。その後、日本全国においてワーケーションの普及活動を行い、観光地域への誘客促進による地域産業の活性化を行うことで地域の社会課題の解決に貢献していきます。

実証実験の概要

1. 目的

新型コロナウイルス感染症によるテレワークの拡大や、ワーケーションなどによる観光市場の拡大といった近年の状況を踏まえて、自動車に乗って、好きな観光地で、好きな時間に働くことができる、新しい働き方の有効性の確認と、本格実施に向けた課題の洗い出し、事業性の評価を行います。

2. 実証実験概要

実証実験期間が冬季中のため、ターゲットユーザーは、スキー・スノーボード愛好家としており、モバイルワークステーションを載せた軽トラックを使って、妙高市内にあるスキー場などでワーケーションを行います。利用イメージは、仕事をしながら息抜きにゲレンデで遊んだり、ナイター設備のあるスキー場で、満天の星空を見ながら仕事を行ったりするほか、観光などのアクティビティとしてのユースケースも含め有効な使い方について検証していきます。

【実証実験期間】

2021年1月12日(火)～2021年3月31日(水)

【利用方法】

妙高市内のレンタカー事業者で予約していただいたのち、店舗または妙高高原駅前のロータリーで、モバイルワークステーションを載せた軽トラックをスタッフから引き渡します。

【レンタカー事業者】

ニコニコレンタカー妙高高原店

<https://www.2525r.com/niigata/myoko/store-00446-001.html>

【利用料金】

プラン	利用料金
6時間プラン	2,420円(税込み)
12時間プラン	2,635円(税込み)
24時間プラン	4,070円(税込み)

延長料金は、1時間1,265円(税込み)です。

※車両代金、自動車保険込み。給油代は別途発生します。スキー場のリフト料金、レジャー保険は含まれておりません。

3. 各者の役割

妙高市	実証実験の総括 実証実験に係る関係機関との調整
ダイハツ	オフィス機能を搭載した BOX（モバイルワークステーション）の貸し出し
ドコモ	モバイルワークステーション用の通信環境整備 シェアリングサービス導入に向けたシェアリングプラットフォームの技術検証
青山社中	妙高市政策との整合性に関する各種助言